

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	病棟専任薬剤師の介入が心不全入院患者の GDMT 達成および維持に与える影響—診察前面談と退院時サマリーを活用した保険調剤薬局との連携の有用性—
所属科*	薬剤部
研究責任者*	伊藤 美羽
研究実施期間	開始 西暦 2025 年 5 月 1 日 終了 西暦 2026 年 3 月 31 日
対象疾患（予定症例数）	心不全（ 61 症例）
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2025 年 5 月 1 日 ~ 至 西暦 2026 年 3 月 31 日
研究概要*	心不全は再入院率が高く、特に入院中にできるだけ早期にガイドラインに基づく標準治療法（GDMT）を導入することが、予後改善および退院後の治療継続において重要とされている。令和8年度診療報酬改定で心不全再入院予防継続管理料が新設され、入院早期から退院後も継続的な管理体制の構築を求めている。今回、心不全入院患者に対する病棟専任薬剤師の介入が、早期の GDMT 達成および薬物療法の維持に与える影響を調査した。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	薬剤部 伊藤美羽

* 記入必須項目